

株主のみなさまへ

第42期 事業報告書

自 平成 26 年 1 月 1 日

至 平成 26 年 12 月 31 日

ごあいさつ	2
業績報告	3
(1) 業績等の推移（連結）	3
(2) 業績等の推移（個別）	3
(3) 連結貸借対照表	4
(4) 連結損益計算書	5
(5) 連結包括利益計算書	5
(6) 連結キャッシュ・フロー計算書	5
(7) 連結株主資本等変動計算書	6
(8) 個別貸借対照表	7
(9) 個別損益計算書	7
会社概要	8
日本創発グループについて	10

単独株式移転による純粋持株会社の設立について

当社は、当社単独による株式移転により純粋持株会社（完全親会社）である「株式会社日本創発グループ」（証券コード：7814）を平成27年1月5日付で設立し、当社はその完全子会社となりました。当社は持株会社の完全子会社となるため、当社株式は平成26年12月26日付で上場廃止となりました。新たに設立されました持株会社の株式については、平成27年1月5日付で東京証券取引所JASDAQ市場に新規上場し、当社株主に対して持株会社株式を割当交付いたしました。



Stock Code 7814

株式会社日本創発グループ
JAPAN Creative Platform group

<http://www.jcpg.co.jp/>

株主のみなさまへ

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

ここに、当社第42期（平成26年1月1日から平成26年12月31日）の事業の概要につきまして、ご報告申し上げます。

当連結会計年度におけるわが国の経済は、政府の経済対策、日銀の金融緩和政策などを背景に雇用環境の改善や企業業績の持ち直しが見られたものの、消費増税に伴う駆け込み需要の反動が長期化しており、特に実質所得の落ち込みによる節約志向などにより個人消費は足踏み状態となっております。足元にかけては原油価格の大幅な下落による恩恵はあるものの、急激な円安進行による原材料価格の上昇や地政学的リスクの顕在化もあり、経営環境は厳しい状況が続いております。

当社企業グループの属するクリエイティブサービス業界におきましても、消費増税前の駆け込み需要が見られたものの、増税後の反動減からの持ち直しが、予想以上に長期化しております。

このような状況のもと、当社企業グループは多様化するクリエイティブ需要に対して、オンデマンド印刷、サインディスプレイ、付加価値印刷、オフセット印刷、3DCG・映像制作、3D立体造形出力サービスなど、広範・豊富な商品ラインナップとワンストップ製造、各種付帯サービスを拡充し、対応に努めております。加えて、当連結会計年度においては、舟渡新工場を中心に大規模な工場の再編を進め、生産効率の向上、物流の効率化、在庫削減を目的とした積極投資を行ってまいりました。

また、印刷業界の枠にとらわれない商材開発及び技術・ノウハウの取得、並びに顧客ポートフォリオにおけるエンドユーザ比率向上を目指し、積極的にM&A等を行ってまいりました。

その結果、当連結会計年度の業績は、売上高220億8百万円（前期比6.6%増）、営業利益については、工場再編に係わる移設関連費用、及び新規設備投資による減価償却費の増加など、先行投資を行ったことにより営業利益1億60百万円（前期比76.4%減）、経常利益については、匿名組合出資契約により運用損が先行したため、経常損失98百万円（前期は経常利益7億62百万円）、当期純利益については、不動産売却に伴う特別利益及び税効果により当期純利益7億77百万円（前期比56.6%増）となりました。

当社は、当社単独による株式移転により純粋持株会社（完全親会社）である

「株式会社日本創発グループ」を平成27年1月5日付で設立し、当社はその完全子会社となりました。

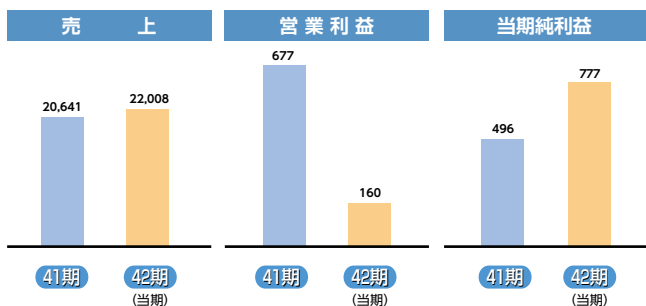
当社グループは、今後も「クリエイティブをサポートする企業集団」として、クリエイティブサービス事業を軸にビジネス展開を積極的に推進することで、必要不可欠な企業集団として企業価値の向上を図るとともに株主の皆様のご期待に応えるべく努力してまいります。皆様におかれましては、より一層のご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

平成27年3月

代表取締役社長 鈴木 隆一

通期の連結業績推移

（単位：百万円）



(1) 業績等の推移（連結）

区 分	第 38 期	第 39 期	第 40 期	第 41 期	第 42 期
決 算 年 月	平成 22 年 12 月	平成 23 年 12 月	平成 24 年 12 月	平成 25 年 12 月	平成 26 年 12 月
売 上 高 (千円)	16,230,176	17,001,921	19,946,961	20,641,840	22,008,164
経常利益(損失△) (千円)	386,630	390,926	739,789	762,899	△ 98,581
当期純利益 (千円)	172,586	124,355	839,772	496,749	777,917
純 資 産 (千円)	7,821,610	7,709,687	8,795,746	9,284,739	10,006,371
総 資 産 (千円)	17,018,977	17,414,293	19,729,603	23,616,140	32,858,828
自己資本比率 (%)	45.9	44.3	44.6	39.1	30.2
1 株当たり純資産 (円)	782.54	771.66	791.07	817.04	859.90
従 業 員 数 (人)	990	1,055	1,173	1,229	1,472

(2) 業績等の推移（個別）

区 分	第 38 期	第 39 期	第 40 期	第 41 期	第 42 期
決 算 年 月	平成 22 年 12 月	平成 23 年 12 月	平成 24 年 12 月	平成 25 年 12 月	平成 26 年 12 月
売 上 高 (千円)	13,291,215	13,653,163	15,669,757	17,659,660	17,777,537
経常利益(損失△) (千円)	339,997	318,271	530,481	462,451	△ 81,273
当期純利益(損失△) (千円)	266,142	△ 16,647	10,396	274,767	△ 113,790
資 本 金 (千円)	1,279,600	1,279,600	1,279,600	1,279,600	1,279,600
発行済株式総数 (株)	9,990,000	9,990,000	12,106,800	12,106,800	12,187,280
純 資 産 (千円)	7,813,393	7,564,183	7,806,888	7,991,054	7,792,164
総 資 産 (千円)	16,683,985	17,234,810	19,348,186	22,411,590	30,434,106
自己資本比率 (%)	46.8	43.9	40.3	35.7	25.6
1 株当たり純資産 (円)	782.13	757.18	702.20	707.29	675.33
従 業 員 数 (人)	804	803	905	907	912

(3) 連結貸借対照表

(単位：千円)

科 目	前 期	当 期
	平成 25 年 12 月 31 日現在	平成 26 年 12 月 31 日現在
(資産の部)		
流 動 資 産	8,671,242	13,246,733
現金及び預金	3,482,065	4,173,236
受取手形及び売掛金	4,377,345	7,479,048
その他	811,831	1,594,448
固 定 資 産	14,944,898	19,612,094
有形固定資産	11,437,534	14,538,031
建物及び構築物	1,192,918	3,840,618
機械装置及び運搬具	1,369,337	3,258,104
土地	6,519,173	7,223,424
建設仮勘定	2,223,082	17,000
その他	133,021	198,883
無形固定資産	1,581,890	2,266,766
のれん	1,281,436	2,026,727
その他	300,454	240,039
投資その他の資産	1,925,473	2,807,296
投資有価証券	856,515	1,713,608
その他	1,068,958	1,093,687
資 産 合 計	23,616,140	32,858,828
(負債の部)		
流 動 負 債	9,108,521	16,720,436
支払手形及び買掛金	854,869	2,544,712
短期借入金	5,000,000	10,908,000
1 年内返済予定の長期借入金	1,415,000	676,000
その他	1,838,652	2,591,724
固 定 負 債	5,222,878	6,132,020
長期借入金	4,112,650	4,118,500
その他	1,110,228	2,013,520
負 債 合 計	14,331,400	22,852,456
(純資産の部)		
株 主 資 本	9,109,868	9,775,836
資本金	1,279,600	1,279,600
資本剰余金	2,283,253	2,374,997
利益剰余金	5,880,171	6,388,586
自己株式	△ 333,157	△ 267,346
その他の包括利益累計額	121,232	146,059
その他有価証券評価差額金	104,760	137,324
為替換算調整勘定	16,471	24,044
退職給付に係る調整累計額	—	△ 15,309
少数株主持分	53,638	84,475
純資産合計	9,284,739	10,006,371
負債・純資産合計	23,616,140	32,858,828

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

(4) 連結損益計算書

(単位：千円)

科 目	前 期	当 期
	平成 25 年 1 月 1 日から 平成 25 年 12 月 31 日まで	平成 26 年 1 月 1 日から 平成 26 年 12 月 31 日まで
売上高	20,641,840	22,008,164
売上原価	14,822,492	16,287,773
売上総利益	5,819,348	5,720,390
販売費及び一般管理費	5,141,551	5,560,356
営業利益	677,796	160,034
営業外収益	188,558	193,884
営業外費用	103,455	452,500
経常利益（損失△）	762,899	△ 98,581
特別利益	116,585	780,990
特別損失	58,193	93,452
税金等調整前当期純利益	821,291	588,956
当期純利益	496,749	777,917

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

(5) 連結包括利益計算書

(単位：千円)

科 目	前 期	当 期
	平成 25 年 1 月 1 日から 平成 25 年 12 月 31 日まで	平成 26 年 1 月 1 日から 平成 26 年 12 月 31 日まで
少数株主損益調整前当期純利益	496,843	789,366
その他有価証券評価差額金	84,785	32,568
持分法適用会社に対する持分相当額	15,949	7,572
その他の包括利益合計	100,734	40,141
当期包括利益	597,577	829,507

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

(6) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

科 目	前 期	当 期
	平成 25 年 1 月 1 日から 平成 25 年 12 月 31 日まで	平成 26 年 1 月 1 日から 平成 26 年 12 月 31 日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,652,980	821,194
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 2,895,385	△ 5,091,427
財務活動によるキャッシュ・フロー	3,132,506	4,823,539
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	48,966
現金及び現金同等物の増減額	1,890,101	602,273
現金及び現金同等物の期首残高	1,591,077	3,481,178
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	—	87,477
現金及び現金同等物の当期末残高	3,481,178	4,170,928

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

(7) 連結株主資本等変動計算書

(平成 26 年 1 月 1 日から平成 26 年 12 月 31 日まで) (単位: 千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,279,600	2,283,253	5,880,171	△ 333,157	9,109,868
剰余金の配当			△ 269,503		△ 269,503
当期純利益			777,917		777,917
自己株式の取得				△ 179,906	△ 179,906
自己株式の処分		41,607		65,755	107,362
株式交換による増加		50,135		179,961	230,097
株主資本以外の 項目の変動額					
連結会計年度中の 変動額合計	—	91,743	508,414	65,810	665,968
当期末残高	1,279,600	2,374,997	6,388,586	△ 267,346	9,775,836

	その他の包括利益累計額				少数株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	104,760	16,471	—	121,232	53,638	9,284,739
剰余金の配当						△ 269,503
当期純利益						777,917
自己株式の取得						△ 179,906
自己株式の処分						107,362
株式交換による増加						230,097
株主資本以外の 項目の変動額	32,563	7,572	△ 15,309	24,827	30,836	55,663
連結会計年度中の 変動額合計	32,563	7,572	△ 15,309	24,827	30,836	721,631
当期末残高	137,324	24,044	△ 15,309	146,059	84,475	10,006,371

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

(8) 個別貸借対照表

(単位: 千円)

科 目	前 期	当期
	平成 25 年 12 月 31 日現在	平成 26 年 12 月 31 日現在
(資産の部)		
流動資産	5,407,664	10,125,745
固定資産	17,003,926	20,308,360
有形固定資産	9,351,708	10,049,631
無形固定資産	250,082	202,245
投資その他の資産	7,402,135	10,056,484
資産合計	22,411,590	30,434,106
(負債の部)		
流動負債	9,859,617	17,694,879
固定負債	4,560,918	4,947,062
負債合計	14,420,535	22,641,941
(純資産の部)		
株主資本	7,907,496	7,681,756
資本金	1,279,600	1,279,600
資本剰余金	2,283,253	2,374,997
利益剰余金	4,677,800	4,294,505
自己株式	△ 333,157	△ 267,346
評価・換算差額等	83,558	110,408
その他有価証券評価差額金	83,558	110,408
純資産合計	7,991,054	7,792,164
負債・純資産合計	22,411,590	30,434,106

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

(9) 個別損益計算書

(単位: 千円)

科 目	前 期	当期
	平成 25 年 1 月 1 日から 平成 25 年 12 月 31 日まで	平成 26 年 1 月 1 日から 平成 26 年 12 月 31 日まで
売上高	17,659,660	17,777,537
売上原価	13,803,748	14,390,145
売上総利益	3,855,911	3,387,391
販売費及び一般管理費	3,521,614	3,581,705
営業利益 (損失△)	334,297	△ 194,313
営業外収益	281,204	287,475
営業外費用	153,050	174,435
経常利益 (損失△)	462,451	△ 81,273
特別利益	98,664	52,396
特別損失	58,193	66,412
税引前当期純利益 (損失△)	502,922	△ 95,289
当期純利益 (損失△)	274,767	△ 113,790

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

- (1) 商 号 東京リスマチック株式会社
- (2) 英 文 商 号 TOKYO Lithmatic Corporation
- (3) 設 立 昭和 47 年 11 月
- (4) 代表者の役職氏名 代表取締役社長 鈴木 隆一
- (5) 株式の状況 (平成 26 年 12 月 31 日現在)
1. 資本の額 1,279,600 千円
 2. 発行可能株式数 34,960,000 株
 3. 発行済株式総数 12,187,280 株
 4. 株主数 3,360 名
- (6) 本社所在地 東京都荒川区東日暮里 6 丁目 41 番 8 号
- (7) 連結従業員数 (平成 26 年 12 月 31 日現在)
1,472 名 (臨時雇用者は含まれておりません。)
- (8) 連結子会社 (平成 26 年 12 月 31 日現在)
- サンエーカガク印刷株式会社
資 本 金 8,000 万円
議決権比率 100%
主な事業内容 付加価値印刷、シールラベル印刷
- 株式会社プレシーズ
資 本 金 8,000 万円
議決権比率 100%
主な事業内容 コーポレートコミュニケーション・CSR
- 株式会社キャドセンター
資 本 金 8,000 万円
議決権比率 99.95%
主な事業内容 3DCG、デジタルコンテンツ制作
- 株式会社大熊整美堂
資 本 金 8,000 万円
議決権比率 100%
主な事業内容 出版印刷
- 成旺印刷株式会社
資 本 金 8,000 万円
議決権比率 100%
主な事業内容 エンターテイメント関連印刷
- プリンティングイン株式会社
資 本 金 8,000 万円
議決権比率 100%
主な事業内容 同人誌・美術印刷・ギャラリー運営
- 株式会社キョーコロ
資 本 金 8,000 万円
議決権比率 100%
主な事業内容 アルバム制作

株式会社ポパル

資本金 8,000 万円

議決権比率 88.31%

主な事業内容 販売促進コンサルティング・
トータルプロデュース

株式会社美松堂

資本金 8,000 万円

議決権比率 100%

主な事業内容 出版印刷・商業印刷・SP ツール

株式会社メディコス・エンタテインメント

資本金 1,000 万円

議決権比率 80%

主な事業内容 フィギュア企画・製作・製造

株式会社エム・ピー・ビー

資本金 8,000 万円

議決権比率 73.91%

主な事業内容 パッケージ什器・企画製造

株式会社アスティ

資本金 8,000 万円

議決権比率 100%

主な事業内容 広告代理事業・SP 企画制作

- (9) 非連結子会社 上海科得聖傲真技术有限公司 (議決権比率 99.95%)
 株式会社マイクログローブ (議決権比率 99.95%)
 株式会社ポパルプロダクツ (議決権比率 88.31%)
 株式会社ビアンコ (議決権比率 100%)
- (10) 関連会社 株式会社イメージ・マジック (議決権比率 47.05%)
 株式会社ランスロットグラフィックデザイン (議決権比率 33.33%)
 株式会社 SO-KEN (ソウケン) (議決権比率 30.77%)

日本創発グループの設立について

当社は、当社単独による株式移転により純粋持株会社である「株式会社日本創発グループ」を平成27年1月5日付で設立し、東京証券取引所JASDAQ市場に上場いたしました。東京リスマチック株式会社はその完全子会社となりました。

当社の属するクリエイティブサービス業界におきまして、出版印刷については、電子書籍やインターネットの普及により需要は縮小傾向となっています。また商業印刷につきましても、インターネットの普及や情報媒体の多様化により需要は低下してきております。

このような環境下において、当社はお客様の需要に対応するため印刷業界の枠にとらわれず、事業領域を拡大してまいりました。オンデマンド印刷およびサインディスプレイ設備の強化、またM&Aにより付加価値印刷、3DCG・映像コンテンツ制作等を商品ラインナップとして拡充し、オフセット印刷設備につきましても、環境を重視したUV印刷への切り替えを進めてまいりました。加えて、3D立体造形出力サービス等、お客様の需要に対応するためのワンストップ体制を構築してまいりました。

今後におきましても、IT技術等の技術革新を起因とする需要の変化が予想され、さらなる事業領域の拡大が必要となります。その手段としてM&Aによる需要対応は有効な方法の1つであり、M&Aによるグループ会社の増加、およびグループ会社の再編も想定されます。

現在のグループ経営統治は当社の組織で対応してまいりましたが、グループ全体の最適化を目的とした意思決定や経営資源配分、グループ各社の役割の明確化と事業責任の徹底、M&Aなどを活用した事業領域の拡大、または機動的な組織再編など、グループ全体の企業価値向上のための経営体制の構築が不可欠であると考え、持株会社体制へ移行いたしました。

新たに設立された持株会社は、グループ全体の経営を行う統括会社として、新たなコーポレートガバナンス体制のもと、環境変化に対応した機動的かつダイナミックな経営判断により経営の機動性を向上させるとともに、効果的な経営資源の調達および配分を行うことでグループの経営効率を向上させ、グループ全体の永続的な成長を実現してまいります。

当社グループは、今後も「クリエイティブをサポートする企業集団」として、クリエイティブサービス事業を軸にビジネス展開を積極的に推進することで、必要不可欠な企業集団として企業価値の向上を図ってまいります。

株式会社日本創発グループ会社概要

- (1) 商 号 株式会社日本創発グループ
- (2) 英 文 商 号 JAPAN Creative Platform Group Co., Ltd.
- (3) 設 立 2015 年 1 月 5 日
- (4) 代表者の役職氏名 代表取締役社長 鈴木 隆一
- (5) 本社所在地 東京都荒川区東日暮里 6 丁目 41 番 8 号
- (6) 連結従業員数 (平成 27 年 1 月 5 日現在)
1,472 名 (臨時雇用者は含まれておりません。)
- (7) 資 本 金 400,000 千円
- (8) 証券コード 7814

グループ会社紹介

当グループは、純粋持株会社である株式会社日本創発グループと各事業領域における事業会社から構成されています。

各事業会社はそれぞれ独自の強みを持っています。純粋持株会社である日本創発グループは各事業会社の経営管理およびそれに付随する経営資源調達配分の最適化を担うと共に、各社のシナジー創出と経営効率の向上を促進します。

【クリエイティブ事業領域】

成旺印刷株式会社

エンタテインメント関連印刷
出資比率：100%（連結子会社）



映画が娯楽の中心であった時代から、映画をこよなく愛するファンと共に成長してまいりました。新しい作品ごとに、意匠をこらした新しいパンフレットやポスターで、夢と希望とロマンと、そして感動を永遠の思い出として残るような印刷物を作り続けております。また、広告媒体に係わるデザイナーの方々の表現をサポートし、訴求力のある印刷物を提供しております。



株式会社大熊整美堂

出版印刷
出資比率：100%（連結子会社）



創業から80年以上にわたり、常にお客さまのニーズにお応えしながら、印刷技術を活かしたモノづくりを実践し、出版業界と共に成長してまいりました。出版印刷で長年培われた印刷・造本技術をベースに、さまざまな意匠をこらした訴求力のある印刷物を提案しております。



サンエーカガク印刷株式会社

付加価値印刷・シールラベル印刷
出資比率：100%（連結子会社）



「こすると香る印刷物」や「温めると色が変わる印刷物」などの特殊印刷、「ノベルティ用ステッカー」や「商品ラベル」などのさまざまなラベル・シール。長年培った専門的な技術とノウハウを強みとした提案の幅広さで、ワンランク上のサービスを提供しております。



株式会社キョーコロ

アルバム制作

出資比率:100%(連結子会社)

学生時代の懐かしい思い出を記録するスクールアルバム。クラスメイトの集合写真とスナップはもちろん、時代の風俗や流行・生徒の感性を大胆に取り入れたユニークなスタイルで、学生生活と時代の空気を共に一冊のアルバムに凝縮し続けてまいりました。



プリンティングイン株式会社

同人誌・美術印刷・ギャラリー運営

出資比率:100%(連結子会社)

自費出版・同人誌の制作者は、自分が生み出した作品に並々ならぬこだわりを持っていらっしゃいます。その中には印刷会社とおつきあひするのは初めてというお客さまも多数いらっしゃいます。初心者の方の初めての夢をかなえるために、またリピーターの夢を持続させるためにも、独自のサービスを提供しております。

PICO



株式会社ポパル

販売促進コンサルティング・トータルプロデュース

出資比率:88.31%(連結子会社)

株式会社ポパルは、1972年、百貨店内にPOPスタジオを導入して以来、POP広告・VP(ビジュアルプレゼンテーション)を軸とした売り場づくりをサポート。そこで培ったノウハウや、売り場から学ぶ姿勢を原点に、販売促進に関する企画・広告デザイン・イベント運営など幅広く展開しています。



株式会社アスティ

広告代理事業・SP企画制作

出資比率:100%(連結子会社)

株式会社アスティは、広告代理業を営み、主に新築分譲マンションなどのマーケティング戦略からセールスプロモーションの企画及び制作を主な業務としております。



株式会社プレシーズ

コーポレートコミュニケーション・CSR
出資比率:100%(連結子会社)

PRESEEZ

社会や環境、生活者の視点に立ち、企業が抱えるさまざまな課題と向き合うことで、大切なコミュニケーションの新しい価値を創造してまいります。企画・制作から印刷、デジタル領域、イベントブースまで縦横無尽にサポートし、社会や環境に優しく、もっと伝わるコミュニケーションを実現します。



株式会社キャドセンター

3DCG・デジタルコンテンツ制作
出資比率:99.95%(連結子会社)

CAD CENTER

1987年の設立以来、革新的な技術力をベースに、キャドセンターが世に送り出したデジタルコンテンツの数々は、ジャンルを超えたさまざまなシーンでコミュニケーションの新しい価値を生み出してきました。市場の変化を敏感にとらえたセールスプロモーションツールや、社会によりよい豊かさや利益をもたらすシステムやサービスの提供により、これからもお客さまのご要望にお応えしてまいります。



株式会社メディコス・エンタテインメント

フィギュア企画・製作・製造
出資比率:80%(連結子会社)

MEDICOS
ENTERTAINMENT CO., LTD

株式会社メディコス・エンタテインメントは、主にフィギュア・キャラクターグッズの企画・製造・販売を行っております。また、同社では納得行くものが出来なければ製品を発売しないという方針の下、事業を運営しており、その製品はフィギュア業界においては、完成度の高さについては相応の評価を得ています。

【工場運営付帯事業領域】

東京リスマチック株式会社

商業印刷・サインディスプレイ・
SPツール企画制作

出資比率:100%(連結子会社)

東京リスマチック株式会社は、東京を拠点に印刷関連サービス会社として事業を展開してきました。お客さまに必要とされる存在であり続けるため、単なる「印刷会社」ではなく「クリエイティブをサポートする会社」として自社を定義付け、商業印刷・サインディスプレイ・印刷サービス店舗の運営、セールスプロモーションの企画制作など幅広いサービスをワンストップで提供しています。

Lithmatic



株式会社美松堂

出版印刷・商業印刷・SPツール
出資比率:100%(連結子会社)

株式会社美松堂は、都心から近距離のつくばテクノパーク豊里工業団地の中央に21,000㎡のオフセット輪転印刷・製本加工の一貫生産工場を有し、出版印刷・商業印刷・SPツールを提供しております。

BISHODO



株式会社エム・ピー・ビー

パッケージ什器・企画製造
出資比率:73.91%(連結子会社)

株式会社エム・ピー・ビーは、主に厚紙・段ボール・スチレンボード・PET・PPなどやアクリル・塩ビなどの板加工や成型、金属板や金属パイプ類の各種加工を設計から関与し、納入レギュレーション基準の厳しい業界様向けに提供しております。



【その他関連会社】

株式会社マイクログロブ

WEB制作・WEBプロモーション企画制作
出資比率:99.95%(持分法適用会社)

microglobe

オンラインマーケティングを成功に導くWEBコンサルティング・コンテンツへの集客を最大化するSEO/SEMソリューション・成約率向上を目的としたバナー広告やランディングページなどのインターネット広告制作・WEB制作を軸に、お客さまのWEBプロモーションの課題明確化・戦略立案から施策選定、顧客獲得を最大化する総合WEBマーケティングソリューションを提供します。



株式会社ビアンコ

パッケージ・プロモーションツール企画・
構造設計・ダミー製作
出資比率:100%(持分法適用会社)



量産依頼を前提条件にしないパッケージやプロモーションツール類の企画、構造設計、ダミー製作に特化したプロダクションとして誕生いたしました。

開発内容としては、紙・段ボール・スチレンボード・薄物樹脂板などはもちろん紙や段ボール+樹脂類との組み合わせ、紙や段ボール+金属類との組み合わせ、全て樹脂類や金属類などの製作物も提供しております。



株式会社イメージ・マジック

ノベルティ製作
出資比率:47.05%(持分法適用会社)

IMAGE MAGIC

株式会社イメージ・マジックはアパレル・ノベルティのWEB to PRINT PLATFORM技術を中心に、お客さまにオンデマンドでプリントサービスを提供しております。



株式会社ランスロットグラフィックデザイン

立体成型物製造加工

出資比率:33.33%

真空成型技術を利用した各種サインディスプレイ・POPの製造を得意としております。また、これらに対応したグラフィックデザインにも対応しております。

LANSLOT
Graphic Design Inc



株式会社SO-KEN(ソウケン)

機能性インキ開発

出資比率:30.77%

ブラックライトに反応するインキ、蛍光色インキ、太陽光に反応するインキ、可食インキなどの様々な機能性インキを開発・販売しております。

SO-KEN



Lithmatic
東京リスマチック株式会社
<http://www.lithmatic.co.jp/>